

事業番号	09 04 36	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	BSE監視検査事業			担当課	部局	農政部	
				課・局・室	園芸畜産課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:enchiku@pref.nagano.lg.jp">enchiku@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H14 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-（1）経済構造の転換 ア県内産業の競争力強化 ウ農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	牛海綿状脳症(BSE)の摘発と疫学情報を収集し、BSEの人への感染リスクが無視できる状況を維持する。										
現状(予算編成時)	○平成21年1月を最後に国内での発生はなく、国際機関(OIE:国際獣疫事務局)から、BSEのリスクが無視できる国に認定されている。 ○死亡牛は、BSEに罹患している可能性が高く、死亡牛のBSE検査は、BSEを管理(監視)するために効率的である。										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 牛海綿状脳症対策特別措置法により県が実施することとなっている。					県民との協働による実施: 実施は困難				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)										
	48か月齢以上の死亡牛のBSE検査を実施し、BSEの摘発と疫学情報を収集する。 ・BSE検査数 対象牛に対して100%実施										
	② 事業内容 (単位:千円)										
		項目	実施方法	H28実施内容	H27(当初)	H28(要求)		H28(予算案)			
		BSE監視検査事業	直接	48か月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施し、本疾病の発生状況の把握及びまん延防止に資する。	10,400	8,782	8,782				
	合計			10,400	8,782	8,782					
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29目標
	当初予算	13,101	10,400	8,782	8,782	BSE検査数	申請に対して100%実施	申請に対して100%実施	目標	成果	達成状況
	補正予算	0	0						申請に対して100%実施		
	合計(A)	13,101	10,400	8,782	8,782						
	一般財源	1,395	1,333	989	989						
	Aの財源	県債	0	0	0						
	国庫支出金	3,030	2,775	2,272	2,272						
	その他	8,676	6,292	5,521	5,521						
	決算額(B)	11,128									
概算職員数(人)	2.50	2.50	2.5	2.50							
概算人件費	20,645	20,645	20,645	20,645							
概算事業費(B(A)+C)	31,773	31,045	29,427	29,427							
指摘事項等への対応	(指摘事項等)				(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善											
要求からの主な変更点	要求どおり										